



コロナ禍における会員の増強について

発表者：岐阜北ロータリークラブ
幹事 林 隆行

昨年度末からの新型コロナウイルスの影響により、休会が続きロータリー活動もままならない状況となっていました。やっと今年度7月より通常例会も始まり、慌ただしく過ごしております。

ただ、コロナ禍の影響で 昨年度末には当クラブでも2人の 退会者が出てしまいました。また、その他の会員の中にも、大変苦勞している方も多くおみえです。

そんななか 3密の問題も有り会員増強は、とても難しい問題となっております。

それでも、岐阜北ロータリークラブは 来期40周年を迎えるにあたり、40周年 会員40名をスローガンに会員全員で頑張っております。

現在 会員37名で、今期3名以上の増員が目標ですが、それに加えて退会者を出さないように努めて行きたいと思っております。

コロナ禍以前は、入会年数の浅い会員同士のコミュニケーションを図る目的で、例会とは別に懇親会を不定期で行い、会員相互の情報交換や親睦を図って来ましたが、コロナ禍の今それも難しくなりました。

現状では、例会の中で親睦交流委員会を中心に会員全員で新入会員、入会年数の浅い会員のフォローをお願いし、ロータリーの良さを伝え、ロータリーが生活の一部になってもらえると良いと思っております。

現在 入会予定者が1人有り これを機にあと2人以上の増員、退会者0人を目指して取り組んでいきたいと思っております。